

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（質問・意見票の提出によるもの）

No.	質問・意見票内容	回答内容	担当課
1	<p>広瀬小学校の跡地活用について、振興会の事務所や地区の集まり所など、様々なことに活用できると考えております。良い地域活性化方策を望みます。</p>	<p>現在、事業者より閉校を活用した事業展開を行いたいとの引き合いが来ており、決定した場合には地元雇用も想定しているとの計画が示されております。その候補地の一つとして広瀬小学校跡地も挙げられております。今後詳細について事業者より示されましたら、地域の皆様にも地域活性化策の1つとして情報提供を行うとともにご意見を伺いながら進めていきたいと考えております。</p>	財産運用課
2	<p>婚活について、若い人たちはスマホ世代で対面での会話が少ないようです。対面する婚活パーティーも必要と思いますが、先ず、若い人たち（独身男女）の話し方教室のような面談の楽しみ方などを学べる機会の創出が必要だと思います。行政主導で関連する事例を創出できないか考えてほしいと思います。</p>	<p>現在、岩手県では県内市町村等の協力のもと、会員登録制の「いきいき岩手結婚サポートセンター（通称：i-サポ）」を運営し、AIを活用したマッチングを行うなど、1対1の出会いの機会の提供を行っています。</p> <p>奥州市としても、「i-サポ」の利用促進につなげるため、市民に対して会員登録料の補助を行っています。</p> <p>行政主導の講習会等の創出についてですが、若者の結婚に対する価値観が多様化していることから、慎重に検討してまいりたいと思います。</p>	政策企画課
3	<p>高齢者生活支援ハウスの弾力的運用について 年齢に関係なく、災害時において被災者が生活できるよう高齢者生活支援ハウスの弾力的な運用を要望します。なお、緊急時での施設利用になるので、短時間で決定できる仕組みづくりも併せて要望します。</p>	<p>高齢者生活支援ハウスの各部屋は、利用がない期間は電気も接続されておらず、暖房や寝具もありません。ホテルのようにすぐに部屋を活用できる環境ではないことから、緊急時の即時対応は、困難な実態です。</p> <p>しかし、このような施設の実態をご理解いただいたうえで、命の危機があり、他に代替策がないなど特別に必要がある場合、又、避難生活が長期にわたるような場合等には関係課と協議し、対応してまいります。</p>	長寿社会課
4	<p>汚泥肥料について 広域行政組合で無料配布している汚泥肥料を、希望する市民に平等に配布できるよう仕組みの見直しを要望します。</p>	<p>奥州金ヶ崎行政事務組合に汚泥肥料の配布状況について確認しました。「汚泥肥料の頒布要領に沿って無料で頒布している。1世帯20袋までとし、事前に在庫状況を確認し取りに来てもらっている。常に在庫があるわけではないことから予約を取ることは行っていない」とのこと。在庫の有無を電話で確認し対応願います。また、希望する方に公平に配布できる仕組みにしてほしい旨の要望があったことを奥州金ヶ崎行政事務組合に伝えました。</p>	生活環境課

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（質問・意見票の提出によるもの）

No.	質問・意見票内容	回答内容	担当課
5	<p>ハト麦振興について</p> <p>補助金減額によりハト麦栽培をやめる農家が出てきているので、ハト麦を安心して栽培できるよう、予算も含めハト麦振興に取り組んで頂きますよう要望します。</p>	<p>奥州市農業再生協議会では、産地交付金を活用し各種転作作物を支援していますが、大豆の作付面積の拡大に加え、国からの交付金額が減額されていることから、支援単価が減少しています。令和5年度は、単価の調整を行い、ハト麦の支援単価を増額しました。引き続きJAなど関係機関と連携して振興してまいります。</p>	農政課
6	<p>未来羅針盤図の位置づけと手続きの整理要吟味</p> <p>この図を市の総合計画の基本構想・基本計画のエッセンスとして位置付ける場合、議会議決が望ましいことになるのではないか。</p>	<p>未来羅針盤図は、今後の奥州市の方向性を示すものであり、まさに市政運営のエッセンスとなるものです。ただし、未来羅針盤図に掲げたプロジェクトについては、基本的に官民連携により進められることから、その実現にあたっては、民間との交渉如何によって、時間軸も内容も変わりうるようになります。市としては、プロジェクトが具体化し、必要な予算が明らかとなったタイミングで、議会に説明し、合意形成を図ってまいります。</p>	未来羅針盤課
7	<p>産業振興について、プロジェクトで触れられているのは工業団地のみ。第一次、第二次産業についての戦略が見えない。</p> <p>若い世代がワクワクするようなイメージを描いても良いのでは。紙だけではイメージがつかないので、具体例を提示したほうが伝わると思う。また、若い世代の定住には、地方都市でどのように働き、生きるかがイメージできるまちづくりが大切だと思う。</p>	<p>未来羅針盤図はエリアごとのまちづくりに特化したものとなっており、市全体における施策(産業振興、教育、健康福祉等)の要素は入っておりません。今後、動画や市民説明などを通じて、未来羅針盤図に込めた市の考え方をより分かりやすく周知・啓発できるよう努めます。</p>	未来羅針盤課
8	<p>具体的な計画が見えず、総花的な印象を受けた。これでは手を挙げる事業者が出てくるか心配。コンパクトシティについては、他県の失敗事例もあり、責任感を持って事業実施をしてほしい。</p> <p>民生委員業務のDX化について、業務軽減に寄与しているとは思えない。</p>	<p>未来羅針盤図のコンセプトの一つは、官民共創によるまちづくりです。この手法は全国各地で行われておりますが、失敗した事例も多くあることは承知しています。市としては、同じ轍を踏まないように、リスクを一つ一つ洗い出しながら、リスクを軽減し、成功確率を高めていきます。</p> <p>DXはあくまで手段であって、目的ではないことを念頭に、市民の生活利便性、業務の効率化などが真に図れるかを重視しながら導入を検討していきます。</p>	未来羅針盤課

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（質問・意見票の提出によるもの）

No.	質問・意見票内容	回答内容	担当課
9	<p>小さな拠点づくり（衣川）プロジェクトについて、ソフトとハードの両面でプロジェクトを進めてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフト面 森林環境譲与税事業や農村RMO事業との連携 ・ハード面 休止予定の国見平温泉の活用 	<p>小さな拠点づくり事業は、小さな拠点づくりの主旨に合致した形での地域との話し合いと合意をもとに地域主体で進めているものでありますことから、まずは、地域において実践したい事業について話し合い、市に対して相談願います。そして、相談のありました事業の目的により、農村RMOや森林環境譲与税活用事業との連携も図っていきたくと考えています。また、ハード事業については、公共施設等整備計画や公共施設の活用方針等との整合性を取りつつ、拠点整備を実施する事案が生じた際には、デジタル田園交付金など、国県の補助金等を積極的に活用していきます。</p>	未来羅針盤課
10	<p>○旧衣川荘について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧衣川荘、衣紡のオープンは3月と聞いているが予定通りか？ ・新年度の施策関係で打合せしたいことがあるが、勝手に行っているか？ ・経費で折りあわないときは補助検討あるか？昔の市政懇談会で補助するような話もあったはず。 	<ul style="list-style-type: none"> ・8月の共同記者会見で3月プレオープン予定と伺っています。変更がある場合は再度アナウンスがあるものと思います。 ・既に民間に譲渡した施設ですので、直接相談していただいて問題ありません。 ・施設(旧衣川荘)借上料に対する補助金は考えておりません。 	観光施設対策室
11	<p>市政懇談会への参集メンバーには老人ばかりで若者の姿が無かった。これでは意味の無いことであった。参集すべき人々をもう少し範囲を広げてほしいものです。また、女性の参加も少なすぎる。</p>	<p>市政懇談会は、会場開催に加え、市ホームページで説明用動画と資料を配信し、幅広く意見を聞くための取組みをしたところです。参加者については特に年齢制限を設けておりませんが、結果として偏りがある参加となりましたので、今後も幅広い年齢の方が参加できるよう工夫したいと思います。</p>	未来羅針盤課
12	<p>防災訓練について</p> <p>北上川の氾濫区域が多いが、一度防災訓練を実施すべきと考えております。稲瀬では、各戸の浸水高を実測していますが、防災訓練の実施を検討してください。</p>	<p>市が主体となって毎年実施している奥州市総合防災訓練では、地震や洪水などの災害想定の下、地域の自主防災組織等と連携をしながら訓練を行っています。令和6年度は、洪水想定の下で住民避難伝達・行動訓練や地区婦人消防協力会による炊き出し等の実施なども十分検討できますので、稲瀬地区の自主防災組織、振興会等と実施に向け協議を進めたいと考えています。</p>	危機管理課
13	<p>市立病院の必要性について、合理的な説明がなされていない。メイプルも同様。</p>	<p>地域医療やメイプルについては、準備が整い次第、個別に説明する機会を設ける予定です。</p>	未来羅針盤課

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（質問・意見票の提出によるもの）

No.	質問・意見票内容	回答内容	担当課
14	<p>未来羅針盤図というタイトルの割には未来的な部分は公共交通のみで他の部分は近未来の話ではないか。タイトルに負けているのでは。</p>	<p>未来羅針盤図に記載したプロジェクトは、これが完成形ではありません。あくまでも現在、見えているものを記載しています。市としては、今後も引き続き、市民や民間との話し合いを通じて未来羅針盤図を発展させていきたいと考えています。</p>	<p>未来羅針盤課</p>